

産業廃棄物処理実績報告書 記載要領（処分業用）

【報告の対象となる産業廃棄物】

札幌市内外からいずれから発生したかを問わず、他者から委託を受けて処分した産業廃棄物
※ 自社で排出した産業廃棄物は対象外です。

【記載例の説明】

①「報告者の許可の種類」

産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物及び中間処理又は最終処分に印をつけてください。

②「報告者の許可年月日」

報告者が当該許可を取得した年月日（許可証に記載されている許可日）を記載してください。

③「報告者の許可番号」

報告者が有している札幌市の①の許可に係る許可番号（11桁）を記載してください。

④「処理施設の種類（処分方法）」

産業廃棄物の処理施設の種類（処分方法）を記載してください。

例) 焼却、破碎、脱水、選別、油水分離、安定型埋立、管理型埋立等

⑤「処分できる産業廃棄物の種類」

④の施設で処分できる産業廃棄物の種類を記載してください。

⑥「処理施設所在地」

④の施設の所在地を記載してください。

⑦「1日当たりの処理能力」、「年間の処理能力」（中間処理のみ）

④の施設の1日当たりの処理能力と年間の処理能力（1日当たりの処理能力×年間稼働日数）を記載してください。

⑧「上記の処理施設で処分した産業廃棄物の種類と年間処分量」

④の施設で処分した産業廃棄物の種類、その産業廃棄物の排出場所（市内・市外の別）、年間処分量について、施設ごとに用紙を分けて記載してください。

※ 同じ種類の産業廃棄物であっても、市内から排出されたものと市外から排出されたものの両方を処分している場合は、2段に分けて記載してください。

⑨「上記の処理施設から発生した処分後の産業廃棄物（残さ）の処分先と処分量」（中間処理のみ）

④の施設で産業廃棄物を処分した後に発生した産業廃棄物（残さ）について、その種類、委託処分量、委託先、委託した処理施設の所在地、処分方法を記載してください。

※ 処分することで有価物になる場合は、その有価物について記載してください。

⑩「当該最終処分場の埋立面積、埋立容量、年間埋立量、残余容量」（最終処分のみ）

最終処分場の埋立面積、埋立容量、年間埋立量、残余容量を記載してください。

【その他の注意事項】

- 産業廃棄物と特別管理産業廃棄物の両方を処分されている方は、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物の処分実績を別々の用紙に記載してください。
- 平成22年度に実績がなかった場合は、**実績なし**と記載して提出して下さい。
- 用紙が不足する場合には、コピーして使用して下さい。
- 数値は桁区切りの「,」を入れずに記載してください。
- 内容確認のため、担当者にご連絡する場合がありますので、ご協力ください。

《提出・問合せ先》

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市環境局環境事業部事業廃棄物課産業廃棄物係

TEL 011-211-2927 FAX 011-218-5105